

カワウに魚を食べさせない試み

カワウの食害防止対策については、銃器による捕獲駆除をはじめテグス張り、案山子、花火、爆音器などによる飛来・着水防止等により被害の軽減が図られているところです。このほど、カワウが飛来してくることを直接防ぐのではなく、できるだけカワウに魚を食べさせないようにすることで被害を減らすという試みが行われ、効果が見られた事例を紹介します。

栃木県水産試験場が、水産庁の「健全な内水面生態系復元等推進委託事業」を受けて、竹を使ったアユの逃げ場を作る方法の効果試験を行った結果、逃げ場を設置した区間では、アユは群れずに泳ぐため、カワウに捕食されにくく、非設置区間よりアユの釣れ具合が良いことが確認されたので、その事例について紹介します。

なお、逃げ場を設置する場合には管轄の土木事務所との協議等が必要です。

鬼怒川で行われた事例



竹を固定する重し

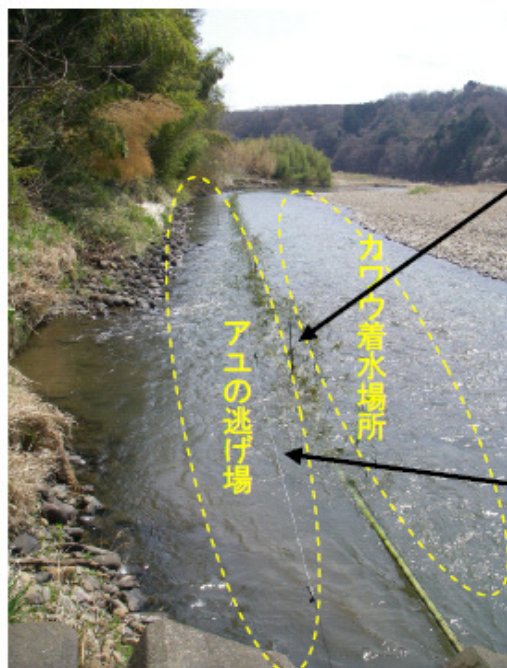


ポリプロピレンロープ*を
芯に通して、竹をつなぐ

石をネット*に包んで重しにする

- *根元直径4~5cmの枝付竹4、5本をロープ（径6mmのポリプロピレン、黒色または緑色）を芯に通してつなぎ約20mの長さとし、5mぐらい間を空けて、2つ続けて設置する。
- *カワウが侵入しにくくするため岸からあまり離さない。
- *鬼怒川では、宇都宮市石井付近4.5km区間に毎年10ヶ所設置している。
- *設置には国土交通省の許可が必要。
- *ポリプロピレンロープ（径6mm 長さ200m）約4,500円 ネット（目合10cm 5m×10m）約8,800円

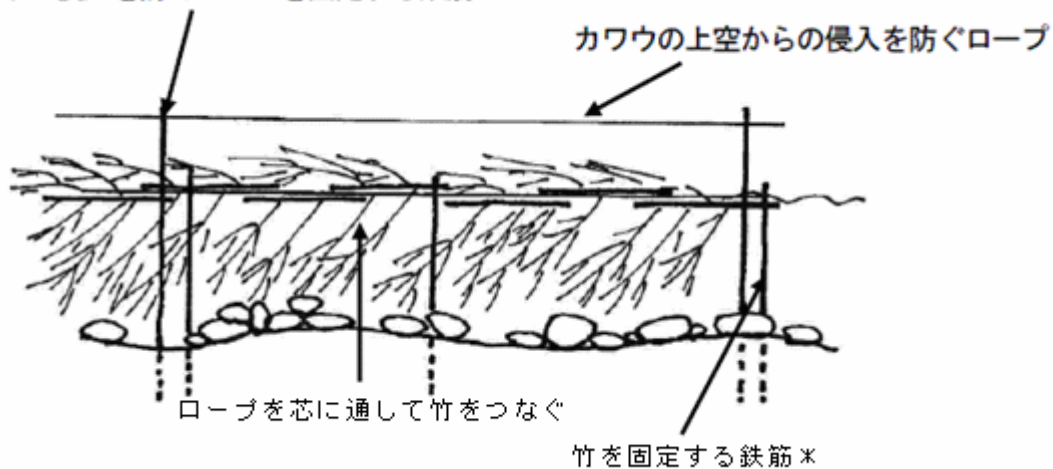
荒川で行われた事例



鉄筋で固定する

上空からのカワウ侵入を防ぐ細いロープ

カワウの侵入を防ぐロープを固定する鉄筋



- * 竹約50本を、ロープを芯に通してつなぎ、長さ約200mとする。
- * 岸からあまり離さず、流れに沿って設置する。
- * 鉄筋を河床に打ち込んで固定する(本数は流れの強さに応じて決める)。
- * 水面上約50~70cmに、上空からのカワウの侵入を防ぐ細いロープを張る。
- * 荒川では、1ヶ所に設置した。
- * 設置には県土木事務所への届出が必要。
- * 鉄筋(径32mm 長さ1.8m 剣先加工済み)約2,800円。

この資料についてのお問い合わせ先

奈良県農林部鳥獣害対策本部事務局(農業水産振興課)
〒630-8501 奈良市登大路町30 TEL 0742-27-7409